

時代の要請に応える 行政をつくる



大臣官房総務課参事官

山口 真矢 YAMAGUCHI Shinya

平成 6年 4月 総理府採用
 平成 13年 7月 総務省行政評価局評価監視調査官
 平成 14年 4月 内閣官房行政改革推進事務局
 行政委託型公益法人等改革推進室参事官補佐
 平成 15年 8月 内閣法制局第一部参事官補
 平成 18年 7月 総務省行政管理局副管理官
 平成 20年 7月 同 行政評価局総括評価監視調査官
 平成 22年 7月 同 大臣官房秘書課課長補佐
 平成 24年 8月 船橋市副市長
 平成 26年 7月 総務省行政管理局企画調整課企画官 併任 行政管理局
 平成 27年 7月 同 行政管理局管理官
 平成 28年 6月 同 行政評価局評価監視官〔特命担当〕
 平成 29年 1月 内閣官房特定複合観光施設区域整備推進本部設立準備室参事官
 令和 元年 7月 総務省行政管理局企画調整課長
 令和 2年 7月 現職

国難ともいべきコロナ禍にあって、行政が果たすべき役割は何か改めて問われているように思います。国民の目線に立って課題を適時に捉え、確かな分析に基づいて政策を立案し、講じていくこと。デジタルを活用した新たな働き方を率先垂範すること。総務省においてこれまでに担当したさまざまな仕事は、このような行政をつくることにつながるものであったと感じています。

国民の目線に立ち、課題を捉える

行政評価局は、行政活動全般に目を配り、国民生活や事業活動にどのような課題が生じているか、行政はどのような対策を講じるべきか、地に足のついた調査を行い、関係省庁に改善を促す役割

があります。私が評価監視官として担当したのは、我が国のがん対策についての行政評価。日本人の死因の第1位であるがんについて、早期発見、診療体制や緩和ケアの実情について調査し、課題を明らかにしました。全国の自治体、現場の医療関係者、患者団体の声を丁寧にお聞きし、調査を進めていきましたが、担当職員は、自分の仕事によって関係省庁を動かし、課題の解決につなげようという強い気持ちを持って臨んでいます。

確かな分析に基づいて政策を立案する

係長として政策評価法の立案に参画する機会を得て、補佐となつてからは、政策評価の仕組みをいかに効果的に用いるかに知恵を

絞りました。当時、かねて不透明であると指摘されていた租税特別措置について、税務当局とも協力しながら、各省庁における立案の行動を変える評価スキームの構築に当たったことは貴重な経験となりました。現在、行政評価局では、政策立案を一段と進化させるべく、EBPM(証拠に基づく政策立案)の実証的共同研究に取り組んでいます。

新たな働き方を実践する

係長、補佐、課長時代を通じて在籍した行政管理局では、霞が関の新たな働き方を模索し、実践しています。幹部から若手に至るまで、テレワークの実践はもとより、フリーアドレス、Web会議の実施など、デジタル化をいかす取組を展開しています。このような新たな取組を奨励する組織風土も、総務省のよいところと思っています。

総務省職員は、現下の最重要課題の一つであるデジタル化の推進、国の行政機関の組織・定員面の資源配分など、内閣官房の政策においても中心的な役割を担っています。共通しているのは、時代の要請に応じて行政の形や行動を変えていくべく力を尽くすということです。国家公務員となって、はや四半世紀が経ちましたが、総務省は、こうしたマインドを持つ者にとって、不足のない場であると考えています。



行政管理局の執務風景

若手職員の声

大臣官房総務課
多田 雛子
(平成31年度入省)

私は官房総務課の法令審査係で業務を行っています。法令は、普段何気なく使っている言葉一つにしても使い分けがあったりなど奥が深く、また、今を、近い未来を見つめて制定や改廃がなされる、社会形成において無くてはならないものです。法令審査係は、そのような法令を正しい形で世に出すための一端を担っており、社会の大きな流れを感じながら、日々多くのことを学ぶことができます。また、分からないことがある時は気軽に上司に相談でき、山口参事官をはじめ、官房総務課の雰囲気はとても温かく、過ごしやすい環境です。



PROJECT

大臣官房総務課の仕事

大臣官房総務課は、省内で立案される法令や文書の審査、省の窓口としての国会対応、答弁のとりまとめなどの役割を担います。特に国会会期中は、総務省所管の法律案の成立に向け、関係議員への説明や審議への対応に当たります。このほか、各部局における公文書管理や情報公開、個人情報保護についての適切な対応を確保することも重要な仕事です。さらに、災害発生時には、官邸と連携しつつ、省としての対策を取りまとめる役割もあります。このように、大臣官房総務課は、省の要としての機能を担っています。